

循環器学会

『循環器の診療レベルを示す一次情報の収集について』

当院では、より質の高い医療・公衆衛生の向上のため、私達が行っている医療の内容を客観的に評価しながら、さらに改善させてゆくことが大事だと考えております。そこで、当院では研究機関と協力して、当院での入院および外来診療に関するデータを完全に匿名化した状態で収集して客観的に分析し、医療や施設運営の質の向上に役立てています。

研究参加と既存情報の提供についての公開情報

① 試料・情報の利用目的及び利用方法、他の機関へ提供方法

匿名化された診療報酬データ(DPC データ)を、医療の質と活動の実態調査を行い我が国の循環器の診療レベルを示す一次情報の収集を目的に、暗号化通信による電子的送付あるいは追跡可能な宅配等により一般社団法人 日本循環器学会へ提供する

② 利用し、又は提供する試料・情報の項目

厚生労働省により規定され作成された DPC データ(年齢・性別、病名、手術・処置・薬剤等の種類、外来受診回数、入院期間、医療費など)

③ 利用する者の範囲

一般社団法人 日本循環器学会

代表理事 小室 一成

研究実施体制は研究責任者によるホームページをご参照ください

<http://www.j-circ.or.jp/index.htm>